

2月7~9日 のべおかタパス

27店が参加 食べ歩きイベント

1皿500円のおいしさどじょうぞ

「のべおかタパス食べ歩きイベント」が2月7~9日に延岡市である。市内の27飲食店が参加。地元食材を使った店自慢の料理を1皿500円で楽しめる。チケットは、2000円(500円×5枚)の額面2500円(税込)で販売している。主催はおいしい革命実行委員会、東九州バスケット化構想延岡推進協議会、延岡商工会議所共催。

イベントは、食の魅力「フランスとスペインの国境をまたぐバスケット地方を



モチーフに、県境を挟んで接する延岡市と大分県佐伯市が連携し、食を切り口とした観光産業化を目指す「東九州バスケット化構想」の取り組みの一環で開いているもので、今回で4回目。

「タパス」はスペインの飲食店で提供される小皿料理の総称で、延岡では食の魅力を情報発信する

ため、市内の料理人が地元食材に工夫や趣向を凝らし「のべおかタパス」として提供。県内外から多くの集客が期待される。

「延岡西日本マラソン」(2月9日)に合わせて開催している。

チケットは千冊を発行。同市企画課(午前8時30分~午後5時15分、平日)、延岡総合文化センター(午前9時~午後6時、火曜休館)などで販売。

イベント期間中は中央通交差点付近とタパス屋台に案内所を設置して取り扱う。時間は7日が午

後5時~10時、8、9日が午前11時~午後10時。案内所では食べ歩きマップの配布や店舗案内もしている。

参加店やタパスメニュー、営業時間などの情報は、食べ歩きマップに記載。また、チケット販売は9日までの予定だが、なくなり次第終了する。使い切れなかったチケットは、「あとタパス」期間(2月10日~29日)であれば、

のべおかタパス食べ歩き2020参加店

- restaurante ríctic Chinese
- otacna、中国酒菜 杉山、
- 辛麴屋 喜多楼、やき肉 大仙、サ
- ラリーマン割烹 ふく福、鮎たけ、
- 日本料理 高浜、酒饌 とが和、く
- いもんや ども安、居酒屋 らんが、
- ア料理 KA
- のむとこ・ン
- くれ処キッ
- 愛甲うなぎ
- 居淵
- nt史、居淵
- 技館、松乃春
- ン、JAPPA
- ROLE
- ア料理 KA